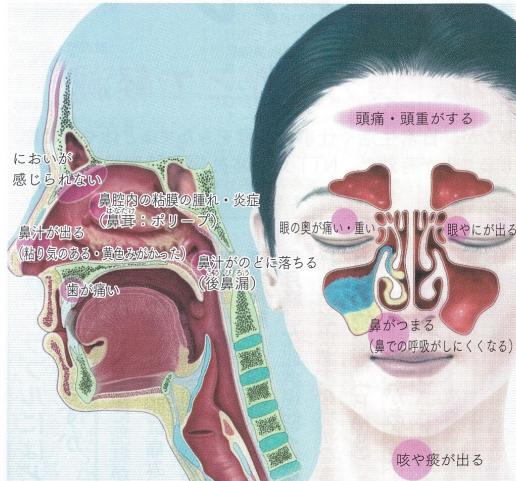


図2 副鼻腔炎の症状



鼻茸があれば副鼻腔炎です。
その確定には CT など画像の
検査を行います。好酸球性副鼻腔炎
の場合は血液検査やポリープの
組織検査をすることもあります。

治療法を教えてください

が効く炎症で、粘膜の機能を回復させるマクロライド系の抗生素を少量長期に投与して良くなるケースがあります。

股となります。内視鏡での手術で、鼻から通り道を広くつけて病的粘膜を少しどり、できるだけ隔壁をなくして一つの空洞になるよ

新たな治療法はありますか？

うにして排泄路を大きく作るのが原則となります。しかし、手術後にしばしば再発することがあります。

予防策を教えてください

予防策を教えてください

風邪から発症するので、風邪予防策と重なるところがあります。うがい、手洗いを欠かさいでください。栄養のある食事をまんべんなくとることも大切です。

また、子どもの場合、片側ずつ軽く鼻をかませ、たまつた液を出させてください。

さらに生理食塩水による鼻洗浄は炎症を起こす菌も含めて、いろいろな物質を洗い流すこともできるのでお勧めです。

副鼻腔炎の予防策

- ◆風邪予防策と同じく、うがい、手洗いを欠かさない
 - ◆生理食塩水での鼻洗浄
 - ◆栄養のある食事をまんべんなく摂取
 - ◆子どもの場合、片側ずつ軽く鼻をかませて、たまつた液を出す



副鼻腔炎

重症者対象の新薬 症状の大幅改善も

国内で急性・慢性を合わせて100～200万人の患者がいるとされる副鼻腔炎。手術をしても再発する重症者を対象に新薬が近年保険適用され、その投与で症状が大幅に改善される人も多くなってきている。NTT東日本札幌病院の劉澤周耳鼻咽喉科部長に聞いた。
(森畑竜一)

どのような疾患ですか？

副鼻腔とは鼻腔の左右に隣接す

は「急性副鼻腔炎」、12週間以上続くと「慢性副鼻腔炎」と診断されます。

と診断されます

り、ばい菌などが付着して発症す
る4種類の炎症で、頬へたの奥
には上顎洞、目と目の間には筛
骨洞などがあります(図1)。そ
の副鼻腔に膿汁がたまり、粘膜
に炎症を起こすのが副鼻腔炎で
す。風邪のウイルス感染などで粘
膜が腫れて副鼻腔の出口がふさが
り、ばい菌などが付着して発症す

札幌市中央区
NTT 東日本札幌病院
りゅう たくしゅう
劉澤周 耳鼻咽喉科部長

PROFILE

1987年北海道大学医学部卒業。北海道大学病院、苫小牧市立病院、函館中央病院耳鼻咽喉科科長などを経て2006年NTT東日本札幌病院勤務、現職。日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門医・指導医。

急性鼻竇炎では、頬や目の奥漏）、鼻がつまるなどの症状が出ます。好酸球性副鼻腔炎はひどくなると、粘膜が炎症で垂れ下がり、タケノコ状になる鼻茸（なづら）というポリープができます。鼻つまりや匂いも分かりにくくなります。手術しても再発しやすく、国の指定難病にもなっています。

診断について

どんな症状が出ますか?

が痛くなったり、頭痛などの症状が出ることもあります（図2）。

